

Top Message	環境本部長インタビュー	特集1「第8期富士通グループ環境行動計画」の焦点	特集2 Digital Innovation	Chapter I 社会への貢献	Chapter II 自らの事業活動	環境マネジメント	データ編	
事業所における温室効果ガス(GHG)排出量の削減・エネルギー効率の改善	環境配慮データセンターの推進	物流・輸送時のCO ₂ 排出量削減	お取引先のCO ₂ 排出量削減の推進	再生可能エネルギー利用量の拡大	水資源の有効利用	化学物質排出量の抑制	廃棄物排出量の抑制	製品の リサイクル

製品のリサイクル

富士通グループのアプローチ

富士通グループのリサイクル活動は、製品の設計・製造段階だけでなく廃棄やリサイクルの段階まで生産者が責任を負うという「拡大生産者責任(EPR)」の考え方、および自社の製品に対して責任を負う「個別生産者責任(IPR)」の考え方に基づいています。富士通グループにとって、IPRIはビジネスを全世界に拡大するうえでの大きな挑戦ですが、EPRも含めてこれらへの対応を業界団体や各国政府と連携しながら進めることによって、すべての利害関係者の要件や要請を満たした資源循環型の社会づくりに貢献できると考えています。

この認識の下、富士通グループは、各国の廃棄物処理やリサイクルの法規制に添ったリサイクル活動を推進しています。日本では「資源有効利用促進法」に基づき、産業廃棄物広域認定制度の認定業者である富士通が、国内各地の富士通りサイクルセンターで産業廃棄物の適正処理を受託しています。さらに、回収が義務付けられていない国でもIPRIの考えに添って、可能な限りの回収、再利用、リサイクルを進めています。

2015年度の実績サマリー

第7期環境行動計画の目標 (2015年度末まで)	富士通りサイクルセンターにおける事業系ICT製品の資源再利用率 90% 以上を継続する。
2015年度実績	富士通りサイクルセンターにおける事業系ICT製品の資源再利用率 94.5% 達成 [国内 92.0% 海外 98.6%]

2015年度の実績・成果

ICT 製品のリサイクルを推進

富士通グループは日本国内において、全国をカバーするリサイクルシステムを構築。徹底したトレーサビリティとセキュリティを確保しながら、高い資源再利用率を達成するなど、安心・安全なサービスの提供を通じて、拡大生産者責任(EPR)を確実に実践しており、ICT 製品のリサイクルを推進しています。

資源再利用率90%以上を達成

国内の法人のお客様から回収したICT 製品(事業系使用済みICT 製品)の処理量は5,203トン、資源再利用率92.0%でした。また、個人のお客様の使用済みパソコンの回収台数は69,801台でした。

事業系使用済みICT製品の資源再利用率の推移(国内)

年度	2012	2013	2014	2015
資源再利用率(注)(%)	91.5	91.3	90.9	92.0
処理量(トン)	5,297	5,035	5,016	5,203

(注) 資源再利用率:使用済み製品の処理量に対する再生部品・再生資源の重量比率。

個人のお客様の使用済みICT製品の回収台数の推移(国内)

年度	2012	2013	2014	2015
使用済みパソコン回収台数(台)	85,381	98,549	103,276	69,801

2016年度の目標・計画

継続目標の達成を目指す

引き続き、富士通りサイクルセンターにおける事業系ICT製品の資源再利用率90%以上を維持するという目標達成に向けて、国内外で取り組みを進めます。

TOPICS クローズドリサイクルシステムの構築

富士通グループリサイクルセンターに回収された自社使用済みノートパソコンのプラスチック筐体を材料再生し、再生プラスチックとして再びモバイル機器筐体への利用を可能にする「クローズドリサイクルシステム」を構築しました。

クローズドリサイクルシステムの構築にあたっては、組成やメーカーの異なる複数のプラスチック材を使用しているノートパソコンに対して、過去の製品の材料情報、機器分析調査、リスク管理データベースによる化学物質の含有チェックを組み合わせることで、含有化学物質の規制対応を実現しました。さらに、リサイクル工程において不必要な部材を除去するとともに、ほかの材料の混入を防ぐため、手解体による丁寧な解体と分別、分析機器による徹底した検査や管理を実施。元の材料よりも剛性、難燃性をアップグレードした高付加価値材料への再生を実現し、コストを増加することなく製品への適用を可能としました。クローズドリサイクル材への置き換えにより、プラスチック原料の使用料が削減され、プラスチック筐体の素材製造～成形加工プロセスまでのCO₂排出量を約14%削減できると見込んでいます。

